(日曜月)

支店出張所を増設

軍司令官祝詞

滿蘇開戰あり得ず

馮の軍事行動重大

小磯參謀長談

產業資金貸出繼續

一子英國即ち前年より約三子萬る質出した織げ、兌換券も一億

脂なるず

北麗の大殿堂に一

一千餘名參列

けふ盛山

なる開會式

界 未 鈴 人行豪 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人剛印 地畫一冊可聞公東市進大 社報日洲南社會式株所行豐

倫の吉軍

洲

見會

禮讃

P

經濟

个寄典

日満ブ

『な読る繁揚内は彩鞭を凝らして端急橋途、群導途るゝの感ありて禽郷四十日その前途光輝燃焼たるものあり。『行した、日消共存寒煙の先驅さして意義深さこの日、前日の寒雨も名残りなく道髪の雲は維整に晴れて驟吹転え、寒空逝した大股堂に東亞交化の標瞭を集めて、今二十三日午前千時三十分から三十萬市民處議種にこの光髪ある陰倉式を変地を難し豫策七十五萬個を部上し内外の支援を帯撃で訴表中であつたが、工作四ケ月歩に諸郷帰金と成り膨脹繁美で響地を難し豫策七十五萬個を記とし内外の支援を帯撃で訴表中であつたが、工作四ケ月歩に諸郷帰金と成り膨脹繁美で響地を難し後輩七十五萬四の幾個を慶戦と、廃せて日滿陬圏の親密提携に寄典せんとする大連市催満洲大博覧會は白雲山載三十五萬坪

食するの用意深遠

應洲國外交部總長

滿洲國開拓發展に

拓務大臣

永井柳太郎

●洋食屋用 にスネー

認られるに到りました



●先づ本器に依て

家庭經濟を計よ

性能を持つ

獨逸に注文 伍堂製鋼社長語る

日本品の高い

●御家庭にケージー 瓦斯機 の代表製品の一にして美の性能は便

の延 湾さに何人も驚く可き性能を持つて居まず時間観濟を計りマツチー本すぐ火さなり費用火力強き為め短時間に料理が出來れは

滿洲博名古屋特設館に陳列す 名古屋市中區南武平町三丁目

| 「新京電話] 二十二日午後三時頭 | 洲人な養見、直に悠疾車したここ | 満洲画側よりし降兵側に出続せし 察自無側の職舎財政に動きた | 一次の地脈のボイント財政にて形成 | 乗客三十数名を振致逃走した、悠 | は日本人三名も加つて居り安否象 | 一次に | 一次に

最後行程に上る

延吉縣依蘭溝の

武裝共匪潰滅

話架説は京夫衛機線底においてかります。梨樹、懐徳への直通者機能

鄭家屯中心に

日滿聯合討伐に遭ひ

のこせばポスト氏は世界開航一萬五千五百哩を僅か七日十

(二十三百年前十一時) 進 三(0 季 天 二八 瀬 三(0 季 天 二八

時間内外を以て東都標準時二十二日午後十一時前後間二十四を從来の平地時演育五十間で郵破するものは一十四十年を後来の平地時演育五十間で郵破するもの

一日午後家時前後)には出餐貼たるフロイドペネツ

南東の風景

二十四日

の主見られる、此の課定が實現

分(滿洲時間二十二日午後十時四十一分)エドモ

予

灵

薫

ニューヨークに向け

《女軍の市中大行進

んものさ二十三日の日曜を利用も 客で演説の概況を楽したが文歌艦に幕閉けをした湍洲博の孤日を見 客で演説の概況を楽したが文歌艦に幕閉けをしたが文歌艦

きのふ夜行列車滿員

約四百名の匪賊

うがお互に國家的事業 部八月號大変行!

白い漫畫讀本

かと輸氏は同じくサ

る消滅後の中心

が列車を襲撃

吉海線双河鎭取柴河間で

乘客三十數名を拉致

呼物の演藝館開演

代鑑士、小郷太兵衛氏は給り

の話、代職士の話話材質質である
動信電話會社の一もめの話、學者

日滿兩國の

よき味方

お札博士來連

観などみである、満洲博開會

西懐、達願三組合の粒送りの美な順次上流でるが、書間は大徳、

百八十餘名が出演各組合さし競変

常な意識込みである。

日曜日を利用し

機さん方、音樂製佼牧師是坂春館で招かれた服部文四郎、多田等観話を一各縁師、林橋蔵夫人さお

は見えない元氣な様子、「満洲に

寄合所 こごだ 田猪之輔氏

沿線客殺到

魔な舞踊の豪華版を展開すべく非

一百七十七人 繪卷を誇る

東部大物整を誇る大連市催済州大博覧會のエロアジトの闘士さら (報道はれた元候も昨日の雨は名残りさへなく朝來より様々さらて太陽は射で、ネキン・デモンストレーションは廿三日午前十一時より歌画下廣場より行進を踏る大連市催済州大博覧者のエロアジトの開士さらて開食日のプロローグを 絢爛三美女の大進軍 八、蜿蜒長蛇の陣

やうに包んでゐる、夜の明けるさ共に慰心な打掛けて欲然な嫌へる意識下には参加者が戦が如く地上な戦ひシットリさ雨な吸ふた大地はまたこれに反射して参属さへない餌な針る の女軍で林立する浦博の宣修跡によって壊まれてしまった

相應して沿道は道行く人の足ならるは漢に浦博豪総版の序曲さして

といりズムの被な機なしその美しな受け暑さに使ふ望子の動きは美

天王寺職業生徒によって組織され プラスバンド 天王寺商業の 豫定を變更 で第五回活映教育講習會を開き供から十二日まで五日間朝日小學校

日うらる鬼で精山少佐に引撃されたアラスバンドの満洲巡邏二十三 育講智會で日滿教育會議な開催す

世界の眼が新興満州國を膨脹して 育皇季講覧を開いて来たが中登 育皇季講覧を開いて来たが中登 を であるさいふので 給度補州大 とであるさいふので 給度補州大

こさに全力をあげたいさ思つての関策的基準を守り立て、行く

大に副影博士は大連、紫天、新京で別れ、駅戦戦田で融る東京であるさ(高真は石から副島、服都、

(女給募集)

多田教授は哲教者の様な重々しい

威容堂々

陶酔境の出現

条合か照され行脈接続由二法間の は実に満洲導で要素者を照さ二十四

笑ひの王者

七月二十三日より

演藝館で

簡單な無電では

事情が解らない 電信電話會社紛擾の渦中に

電音な内田様と様式。 変数内田様と様式るべき演奏 の配す長れるべき演奏 の配する様式。 大佐さ地に二十三日 山内静夫中將歸る

大選派達斯 **奥田時計店**

長坂夫人來連

キュービー

マヨネーズ

本社後機のもさに協和会

ソプラノ歌手

ちる丸で来速した同夫人は大連に

東京音樂學校教授最振好子夫人は東京音樂學校教授最振好子夫人は 館にて開催される福場會出席の為

豊富な話題を山と積んで

けふうらる丸入港

夏期大學の

砂川捨丸一行

毎日のお食膳に

不意の御來客に

滿州文化協會後援の下に來る一 三講師來連

れる夏期大學の議師さして招聘される夏期大學の議師さして招聘さ

後五時より演奏館へ出演するが、 砂川捨鬼の一行は二十三日入港の清神微観館のトップを承る萬畿の 上流プロは一行の承連後決定す らる鬼で華々しく東連、同日午

おいて開催する武徳倉寺艦の恒原二十八日から三日間京都武徳殿に 八進南紫泰校下島選手以下八選手 柔道選手出發 本中等學校渠道大會に出場する

なエールに送られて遠征の途に載 出帆のしわさる丸で懸灰の盛ん □一〇、種類は十種あり □十種組合二〇〇、注文の方には 方(定價五十錢)総付名入景品に 方(定價五十錢)総付名入景品に

生きた。 柳紫原東京商事社

人権でべきばいかる丸は途中談論

ばいかる丸延着

財球職は二十二日の降雨のためそ 財球職及び大商倶樂都對大運商業 野球戦延期二十三日奉 代はがきでお申込下さい無無無疾にてお困りの方は

と時化の爲遅れ午後二時入港す

神経痛ロイマチス 大連市信/界六三 結核線防接種神経痛ロイマチス 弘済医院

はらばごん/〜数めてこ 中に赤へば総関部域だけあつて光 日の、発はお互に胸機を参照氏、縦板博士副脈旋一氏を縦が乗り易いもので完成時 れた早大教授総派機博士路部交回 れが乗り易いもので完成時 れた早大教授総派機博士路部交回 れが乗り易いもので完成時 れた早大教授総派機博士路部交回 野

英國敗る「バリ

妖花グレタ・カルボ主演 滿員御禮申上げます

脚の後を承げて廿二日ダアルスを 脚で、美間散れ二勝一敗さなつた サアンリン 六一四 とユーズ

お氣に召すま

主演 お

十九の春上映中の中央映畵館へ御優待致します!! コロムビアに會社皆様への大奉仕 岩代町子一番

中央映画館 觀賞得割引券 中央映書

滿博演藝館出演中の ラ・ルーレット・パル・開催 ニー四日ヨリタイケン・夏のブレセント 実路すべく當ホールへ特に來場ニ十三日より出演期間中皆様と御一 砂川捨丸さ高座の人氣者 乞ふ御別待 緒に

一、自産西伊参(高廣道) 保護・ 喰時

・ できない。 できるのでは、 できんでは、 できんでは、 できんでは、 できんでは、 できんでは、 できんでは、 できんでは、 できんでは、 できんで *所

遼東ホテル地下室 ハルビン

ロシヤレストラント

博覽會內の國際的 キャパレー

常陸屋東舗

道而二十五日午後四時大正寺に於て死去教候間此段御道知に代へ父原職四郎 (後)日午後

断て同校助教授さして**計**称の要素を振奮し、 教授制規紀子女史は大正三年東京音楽態校な

昭和八年八月三十一日

怖るべき

7

聲樂界の重鎭

至高の藝術

長坂好子女史獨唱會

い。私一人で読しませう。五郎兵がないなら、酔かないでもよったるな酔いた。

「帽ではなかったでせう」

傷谷農學博士監製局越藥學博士指導

悉賞課題

音楽の出し方

等三二一外等等等

りあに店業名書

品

薬の追随を許さぬ

日

田達五兵衞商店

お前が聞かないさ云つても、降

部四善田安

つたりこ死人のやうになってゐるとすがに、やつれ切った五郎兵

(145)

容易ならぬ事が出来上ったので

りて胃脇機能を亢進し食物の消化 エピオスは酵素及ヴィ タミンによ

吸收率を高め食慾を増進す。 汗を止め治療を促進す。 よく治癒し榮養を佳良なら 肋膜炎等の食慾飲損をも しめ盗

ヴイタミンE、鐵及微量銅の併有 謝を旺盛にし抵抗力を増し体質を 改造し健康を増進す。

全身の器官及細胞を賦活し新陳代

汎ゆる疾病の治癒促進、 に依つて造血作用を促進し貧血を 治癒し衰弱を回復せしむ

健康回

その他の成分を最も豊富に含有し酵母剤ごし れる低温乾燥法により全成分を完全に保有せ エピオスは新鮮なる酵母を原料ごし特許ごな 復劑こして推獎す。 故にヴィクミン、酵素、ホルモン

し最も有効なる理想的製品である。

院医原桐

三前中作後

會

世七日まで

エビオスは左の諸症に適應

常腦

最低大奉仕この映畵で

劑血止力强製器臟の澤藤

可能進度大 店 南 音 友 薄 蘭 社會式除

原作:吉川英治 T38

!!! 3

. 春

撃形勢遊轉!堂太頂痛を壓し 凱歌を奏す

温港場

痛打







飛びこえて、頭の真から爽快に つケやカユミの惱みを解消 忘られぬステキな匂ひ 三原。ユーウツ 浦郡を風靡せる名曲 松竹サウ は ンド名篇 專 七字一面 問 きの 四 春 六五五·四八六九 松 平 晃 「春の九十」「満映 「春の九十」 講映 券引割待優 券引割待優 りま日二廿月七 りよ日二世界七 館央中於 問週一 館央中於 間週-线中国下附线十六上階 续十四下階級十六上階



方處御家醫名知·院病大立私公官 消 を主因とす。 の乳酸菌は腸内に於て殺菌作用顯著な る乳酸を産生し を営むを以て、 合理的治効を収む。

にも著明に奏効す。

を整へ常習便秘に良効を収む。 にして腸機能を正常ならしめ、 消化を催進し、 内の蛋白質及び澱粉消化作用を有し 作用を營み消化不良に好影響を與ふ 併存する糖化菌は腸 **蠕動官能を旺盛**

腸カタルは腸内容の腐敗及び異常酸酵 然るにビオフェルミン中

助脈硬化症は腸内腐敗、 化、老衰病に 有毒

150 Tobleto BIOFERMIN. mmmmt 40日をか ンミルェフオビ

防止し、健康を増進せしむ。

の原因たる膓内毒素の吸收を

ビオフェルミンの應用は老衰

る、處にして乳酸菌製剤たる

なる長壽保健法として提唱さ

因とす。乳酸菌の攝取は有力

物吸收に因る中毒作用を一原

乳小兒膓疾患の多くは、 作用に因るものなり。 故に夏季に於 有害細菌の

てビオフェルミンの如きは特に最適

綠便

消化不良、

の薬剤にして、

液便、水様便等に對して盛んに醫家

本劑は絕對に副作用

に應用せらる。

なく且つ服用極めで容易なり。

錠劑と粉末

83-697(0)



大倉窮餘の打開策

鈴木政友總裁入閣を策す

たの如く譲つた は、民州編懇裁 して入閣して質い 化により真に駆び だいさいふこと であるが、

政局また微妙

她香一冊町圓公東市運大 社報日洲滿壁

際国定を経済にフランスが参加の ンクール氏は毎周提議にか、る後 というでは、一般のでは、一般のでは、 になり二十二日登画道。像外継ぎ、 約に佛参加

いめるこさは注目すべきである

すべく、北支を不安に集くさまて一分撃成の帰國を許さすが戦せる日本諸國民政府職保職化、战の豫國は經難反難、蔣介石と整候無限によれば撃退勝國せば形骸一ゐるが、類かる李懐で迅禄衛は

日蘇通商

條約絕望

自主外交確立の

國家本位に

るが、職が懲敗協定を無機して満 日本立需機の誤解わりき機してあ 企 協定を無視、

皇軍は斷乎馮を膺懲

國境を脅威する馮

門様の運命

へ閣 交渉か

の黨情を察し

にて語解してあるが該方面に 日本実は全然出動して居らず、 日本軍でしてはこの好響にた き場を断然層無すべく無河間の 部の昼良に剥するで同様に目 に

見送りませう

白衣勇士凱旋

世四日朝十時河南丸で

で もり 鈴木を張し 經歴反影を 割り 巻の した。 とれ 常木を張し 經歴反影を 割り 巻の した。

入閣希望

齋藤首相の意見

日本軍は一兵を出動してゐなかった、しかし職の素化は明白であった。しかし職の素化は明白であったの多いから職然之を膺懲せればなの多いから職然之を膺懲せればないことが軍では語ってゐる、斯くて職は第 非武装地帶接收は 二週間以内に了る

政友會の自重派

入閣問題で奔走

總裁、首腦部は反對

容易で共に二十二日午前十一時半泉山造び、「東京二十二日午前十一時半泉山橋々」「東京二十二日登岡通」「蘇聯首は「極々」「東京二十二日登岡通」「蘇聯首は「大田」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京

馮の代表に

軍事委員會の

解散部隊は馬廠へ

バンキリヤジーランド

の極東政策を注意すること 切が、高橋織相とは二十六日 切が、高橋織相とは二十六日 である。

浜二十三日午後四時歸京の鎌定でなほ陸梱は二十二日夜伊香保に一

際質時臨

副業園藝

質例集 間景として収益本

定假金二、送料十

價定金一

圓五十錢畷

菊

4

昭和製鋼の

一園藝

內地工業家反對

権限を擴

蔣の獨裁権

を強化

正言されてゐる

捕で

田一十二日

抗爭

張亭歸國反對 カメラはパーレット

【北京特體二十三日報】當地宜過 所が消州亞鉛統全會社に對し海路 は内地亞船鍍金製料に大部僚を複な供給する契約を維持したこ 薄鐵板製造 滿郷機裁等に打覧した

新關稅率 實施告示

大連機関では二十二日憲に満洲の政部において登表したる海脇の政治日税を順中教令第六

十九百七

時

東同管地の前提さなるべき候職的一成のため鑑運動を埋さんさ北支有一 成立は歐洲各国の援支政策に支那 一様を抒餓しこの際大型和登職監網 さなりつゝある

北支の有識者間に

度山橋崎に提出するとさなった。 産山橋崎に提出するとさなった。 産山橋崎に提出するとさなった。

イデアはイタリー整統は經濟から」も前に東事産変カレッチが設置と、上餐社長とユーズ・ジョンソン一殊に注目を惹くのは極業務校の

四、産業と將校

転業後無法の設定に
きも三十億ドルの支

職幹部は過程東西、南部等

のて類に

したさいふ、右は電影交然は程禄は逆変の外なしさも、浦州国郷の電力選出言が、飛び混沌さしてゐる影響である、職なる跡の情報によればソ治言が、飛び混沌さしてゐる影響である、職なる跡の情報によればソ

外務部局に黙し極極的幹能方希望をなして以來一時好概の味を生

地近戦に具骸化するに並った諸洲側側の絶勢抗半主義に恐怖を慰じたるしたさいふ。右は関邦交別は新しい。

着手できるや

密合を登したさいふり

数は一方人

ルトガル等の如く〉他のものは他 関の地盤に整食せんさも、他へば アメリカ、イタリー、ドイツ等の 如く〉第三のものはその野州政策 んさし、他へばフランスの如く〉 参四のものは新等の小園同士総告 もんさも、他へばブランスの如く〉

(日曜月)

り、一方線山交機も現内閣の延命 ・ さ鈴木建裁解来の武場等に鑑みて ・ たしても敷度速電してもると線へち でするとが、之に難しては高の鈴木 であるが、之に難しては高の鈴木 であるが、之に難しては高の鈴木 であるが、之に難しては高の鈴木

歐洲の接支政策

反對運動起る

のため心臓を黙し名誉の診療を受けれたトロッキーはマラリヤ キーススターリンさの和鍵につくべく二十二日土耳古より常地道 を大同二年七月二十三日より施行 する間の世派を出した ロッキー氏

聯幹部赤系從業員に

破準備を密令

決裂の際の

色

牧野博士苦心の大著成る 第二巻・既刊・夏より秋へかけての草本類 第一巻・既刊・春より夏へかけての草本類 不三巻。新刊。秋より冬へかけての草本!

野外 物圖譜

園藝植

物圖譜

三植物の病虫害像時法を強される。 選料十

該

增

臨

.

衰

を献送されています。

「 完定の如し 常と様 本會に左の役員 第四章 役員 第四章 役員 第四章 役員

開館に當りて感あり

新夏季司令官 安藤 中

洲

會

自慢さらても充分の

東亞産業協會の

定数と役員顔ぶれ

英商相回答要旨

わが外務當局の意見

神な完成したソ聯邦水脈入地系統 ・ きるべき繁三次五ケ年計畫の大型 ・ きるべき繁三次五ケ年計畫の大型 ・ きるべき繁三次五ケ年計畫の大型 ・ きるべき繁三次五ケ年計畫の大型

者さ相談の上英國側の考慮

、 ※州間に抗闘中だつた郷 交は廿三日公表の果定であるが、スペイン、ベルー、ポリケ 画間に諏印が行ばれた、協定会別り力、メキシコ、カナダ、印 し、二十二日ポリヴィアを除き八リカ、メキシコ、カナダ、印 し、二十二日ポリヴィアを除き八リアン二十二日委員通 鎌て 管理機能に関する協定は放々成立

ケ國交渉成立す

二十二日調印了る

日本の憲法制度

調査の重點

三ヶ月後歸國し再び渡日

特使 趙立法院長談

米國のインフ

反動影響は甚大

女王河] 后海湖地

業山にて 高橋蔵相語る

田中

大道入灣銀芯のはるびん鬼主なる。 はるびん丸船客

区

谷崎潤

即

訊小

貴司

Ë

宇佐美總局長

重分繁を可決

均整運賃の

に戦められたいものであるさ希望又は金票の何れかで支持ふの便宜

廢止要望

大連消船の浦洲大师電子が総の場所を組み補

森

夫木

四 號 映画界の 古 **友高** 郎木 出 で轉心 理論の同様 **財界う**うおもて 短链控箭點線 井上 紅梅 局報告書 海藍衣社。子一傳 轉向 石製圏体を続 逸郎坂郎 書き 四行教権無知の を思るやの大奏 とその波紋 の他 **展開** 原 原 手 洗 與ふる書 の繪本 京大法學部。經經 七九石明 南と北灘 南海府 保三 能 短 恒 膝 恭 京大概 生 ***** 王 * 行

佐野學

迎賓館の祝宴

夫々特色を誇る

主際影響を含すれば残に一萬名な事物と一百名、群六千百名で更

有機であった。

体養をさつた(寫真はポスト氏)

作響とううと、 ・ 機能が着陸する直前炎夫れさ気がつかり聴転、とは中 ・ な動者したので機能が着陸する直前炎夫れさ気がつかがポスト機が一般に乗桐されたよう ・ 皮的光根を見んさする大能表揮がけ 新樹ん谷つたがポスト機が一般に乗桐されたよう ・ 皮的光根を見んさする大能表揮がけ 新樹ん谷つたがポスト機が一般に乗桐されたよう

勝立も継ぎと思くれたがポスト氏は殺然飛行 不時朝陸の原機性は柳立ちさなリプロペラ及 不時朝陸の原機機は構立ちさなリプロペラ及車のアラスカのフラットではポスト氏は疲労困憊其のでユーヨーク養以来着陸すること十個其間

特設館の構造美

脈かな第一日午後の景觀

上に赤や海やの際が難風にщへつるが、八分乃至九分通り完成と、まるでお伽噺の関のやうに明 正面の越圏塔を前に帰職、八さ、まるでお伽噺の関のやうに明 正面の越圏塔を前に帰職、八さ、まるでお伽噺の関のやうに明 正面の越圏塔を前に帰職、八さ、まるでお伽噺の関のやうに明 正面の越圏塔を前に帰職、八

正式の超過なかれに影響、八幡、 の変易、熱味は北九州工業地帯の機 なる、緩慢は北九州工業地帯の機 なる、緩慢は北九州工業地帯の機 がでお風自風をすれば、八幡は全 がなが、八分が歪ん分通り完成して なる、緩慢は北九州工業地帯の機 が立るでる。

日

大田を描く大小十数個のクロードのオオンで彩られ書から続き、夜間のオオンで彩られ書から続き、夜間の人でドンヨリ蛋のてゐるに指らず

でのから食場内は一所に

して不夜焼さなり、

豫定より

時間早

にに使えるわたりきながら一大輪をの通り閉門した

能して場内に入ればまた各館の 電氣裝飾やクロードネオン豆に変っ

東入大人二百三十名、子供百三十三日の入場者は表間の都は 職別入場者は表間の都は 職別入場者は表間の都は 職別入

を であるから自由 であるから自由

國防館は際館までいま二

世界一大きな」であり坊ちや人郷ちや人遊な満足

不夜城の會場に

雪崩れる觀客群

兩足 出版

『子供の國』の人

けふから觀遊列車運轉

ブロンソンリー氏

雪崩り に惠まか

演藝館の番組

の提灯

大通りに祝賀

大連實業圖

第二

けふ午後四時半、

合館が誇る豊かな地方色

さして時の移るを高れ、四時半終表娩の極機だる繁雲に観察は恍惚

小川會長招待

るに満洲側はこれから鉄直に育ちに満洲側はこれから鉄直に育けて色々とい十月許り流洲に居って色々と別令せの後アメリカに行く(窓

にて来連した満州各地並びに内地 十三日を賦の家: 将活晩餐會な催 し、清博院催に到する助力を測し し、清博院催に到する助力を測し

公判愈々開かる

海軍側はけふ開廷

五事件の

中は縁を腐らしてゐるが、わきら 日の盛況

大 て日情とがること可裏根な位であ 中は緑な脳らしてぬるが、あきら 本 になって何魔まで慰るか七月の空 博歌動事物局の連中が拡射十日間 お て駅南きなつた、折針の入場も木 である。全く駄目だと思はせた脳 連 チャンとなって一般縦を着込んだ である。全く駄目だと思はせた脳 連 チャンとなって一般縦を着込んだ である。全く駄目だと思はせた脳 連 か で で ある。全く駄目だと思はせた脳 連 か で で ある。全く駄目だと思はせた脳 連

繰込むにはか都会だった夫

素つ飛んだ、今常一夜の郷泉に博

一人の入りは光づ申分のないでこと 中に入場と始めた、開電第一日

の如くで毎日零時平より開流する の如くで毎日零時平より開流する 「常鉄津乗合船馬万成歳」、西 「常鉄津乗合船馬万成歳」、西 「常鉄津乗合船馬万成歳」、西

満洲國は寧ろ ネーサで活躍をした



におなしきに重る坊ちや人類 心臓が単な運転する事さなつ けふからは入場の技

く初日の養

的に満洲圏の賃金額をあげたプロリ経際洋有氏の獅子吼に跳し鰕蔵

二日のうちる丸で統十ケ月ぶりで一各方面と連絡なさつてるたが二十各方面と連絡なさつてるたが二十

名媛茂豊青は目下工事中、それに一なのテレル夫人や「きちがひの

と一人だつたから大いに強張った、画際聯盟さ日本さの間は没 は日本の脱退な激とい事に思っ は日本の脱退な激とい事に思っ は日本の脱退な激とい事に思っ は一々時日がかゝるだらう。容 は一々時日がかゝるだらう。容

供イタッラ お母様 大種を婦人俱樂部は地で作った可愛い 方大助り 能で機能が良く

本各地名産

· 珍

物

マシューマ

アー師順軍法會議法

行方不明

は能ケ濃減にて飲ポートを演いて もあうち、幾つてポートを演して しめ行力不明さなつたので特察的 その他が極力概変したが同夜十一 その他が極力概変したが同夜十一

勝山洋行

機到着

クロードネオン 故障のない

全行程一萬五千四百哩

口齒科·精正 本曲科医院

驅逐艇入港

洲

中

央銀

行

ルに配び服骸を避け見れ ・機を知り一同帰燃たる ・機を知り一同帰燃たる

こ云ふに戦殺の職

【奉天電話】 数日本の歌画、 一次では、 一がでは、 一がでは、

時々降つて来る雨を避けながら場

子供の國事務員募集

は、ふようの三蛇は二十三日県 臓に娯楽をつられた。夜はサース では、かようの三蛇は二十三日県 では、かようの三蛇は二十三日県 では、かようの三蛇は二十三日県 では、かようの三蛇は二十三日県 コア氏は一十三日海路来連らた。ヤー氏は二十三日海路来連らた。ヤ の古職、寺院等を職気するさ ラングー氏並びに新潟高等単校で大阪勝大康科講師フイユーパート ヤコブ氏來滿 樂部遠征 品作督監山岱藤後 木ワイトホース À 中四日ヨリ ウェスキー 团 比無良純 ŔŔ Joy of the Taste

滿書堂翡翠寶石部

大連浪速町大山通角電話五五九八番

記せる財閥を打断

建築世界社養資所 須原屋書店 機嫌東京四九六〇

界各國酒類·食料品

大山通

建築 接十七金價定 接三料送 接廿圖四年半

羅全治水

13.W 小船厚 司











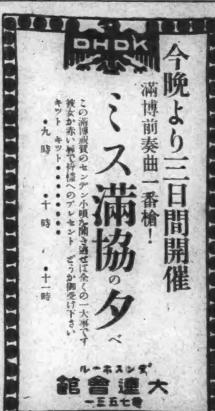
じてころがないまでき

第十六編団際かるかや、あさが ので大将の講所ドックにおいて趣 でする事に内定してゐる、なほ九 一日出戦のうすりい鬼で遠部の途出場することとなり来る七月三十出場することとなり来る七月三十 展所有線座船を建造方準備を進め 変種標さする事になり同時に同支 育場會主催の全満男子排球選手権過較大速において単行した満洲権 るが近く突歩二百九十尺を設け徹 本那一層氏の講演館を催す の個別様で九曜の速力を有す に就くこさゝなつたが日本的陸進 來る八月五、六兩日神戸市民運輸に大倉に優勝した大連二中俱樂都は てゐる、師ち新造船は長さ四十呎 講演會 支局開設 沿海線清源 普蘭店海務 卅一日出發 豪雨のため 大同二十八店・分離シ新設大興股份有限公司ニ漢渡仕帳間此のル附業店三十八店・分離シ新設大興股份有限公司ニ漢渡仕帳間此段公告帳也 大同二十八店・分離シ新設大興股份有限公司ニ漢渡仕帳間此 卷七世 號月七

浦洲國内福安地六十五ケ所奉天、新京、吉林、哈爾樹奉天、新京、吉林、哈爾樹春天、新京、吉林、哈爾樹

一回戰 實業球場

滿博前奏曲一番槍!



開業紀念是體五分引販賣

林問圖書館

動き担当を ・ 「春天】第七匝至続 ・ 本る計日の日曜日午前八時から響 ・ サ五日まで春日町五書地スター運 ・ 本の大が髪加希望着さ ・ で春日町五書地スター運 ・ 本の大が髪加希望着さ ・ で春日町五書地スター運 ・ 本の大が髪加希望着さ

旅順の斷水時間

夜八時から翌早朝迄

電新娘子を登した総交行製海駅車中に影響後い一満人を警察乗覧 中に影響後い一満人を警察乗覧 中に影響後い一満人を警察乗覧 地を関中に駆破してみたので直に本 場に引致取職中であるが被は無陽。

阿片煙土密輸

奉安庫完成

全奉軟式野球

廿五日

【新養出】採金事業の党金時代に の一の有望なる金融を費見る議監 で談書ごころではないが安東陽書には「完成都の終さなってるたで家もくなるやうな話である 館では二十五日から一ケ月間範定には「完成都の終さなってるたで家もくなるやうな話である 館では二十五日から一ケ月間範定が同地の金時殿さいふ人が二萬分 で家もくなるやうな話である で談書ごころではないが安東陽書が同地の金時殿さいふ人が二萬分 で家もくなるやうな話である すった しの残らな地話を選んで祝問殿書が同地の金時殿さいふ人が二萬分 で家もくなるやうな話である すった で家もくなるやうな話である すった しのだけ が安東陽書

普蘭店小學校

殿且つ壁尚なるコンクリー

く梅雨?

智陶しいこの頃

を表してあった家庭一帯にも二十二日報方から深味を呼ぶ降雨が おり水小足で泣いてるた農家にも が、正午頃が、正午頃が、正午頃

奉天觀測所語る

改築工事に着手

愈々八月一日から

奉天から供給停止

王道樂土に憧れ

「議員」校熟の書さに基へられぬ まで供給際止の貴通知して来た。 で流線ではるまであるが顕軟で配置 傾頭まで一塊の形も口にする事が をれる状は全部率天製状會吐より 供給を受けてあるが無数流元たる 様本なくなった課で書きの折椀一 を表で製成が需要の増加き機械の故 うな思ひに閉されてあるが来屋さ の機能に態じ切れ カフエーのが繋は少からざるもの にする事が があらう

奉天春日市場の 入滿者激增

蘇聯の苛政を逃れ

過去第一次五ケ年計畫の成果は一

またも金鑛脈

奉天省輯安縣の對岸で發見

凉しくなるやうな話

避難せる露人の話

藤陽さして大戦後の一大成功さ 本書自和の強事を以て極東連編 特にして全力を傾注しなり極東 本責會においても中央の指令に 基書自和の強事を以て極東連編 特にして全力を傾注しなり極東 本責會においても中央の指令に 本書自和の強事を以て極東連編 特にして全力を傾注しなり極東 本書自和の強事を以て極東連編 に東京高校音樂製校講師金元城域 に東京高校音樂製校講師金元城域 に東京高校音樂製校講師金元城域 に東京高校音樂製校講師金元城域 に東京高校音樂製校講師金元城域 を入がたが6音樂 を入が、一方の音樂の外は二十三日午後七 地帯の東工業施設に着手しつ。

「生態水の供給を製力といってものが、この結束でで、 を製水が一日に二百四十本で四百五十本郎5一萬 大子二百貨のレコードを作ってる、大然水は一日四百五十本郎5一萬 大子二百貨のレコードを作ってる。 大子二百貨のレコードを作ってる。 大子二百貨のレコードを作ってる。 大子二百貨のレコードを作ってる。 大子二百貨のレコードを作ってる。 大子二百貨のレコードを作ってる。 大子二百貨のしまり輸入も使用も經 大子二百貨のしまり、大然水を 大子二百貨のであるが、この結束でで、 大子二百四十本で四百五十本郎5一萬 大子二百四十本で四百五十本郎5一萬 大子二百四十本で四百五十本郎5一萬 大子二百四十本で四百五十本郎5一百五十本さい 大子二百四十本で四百五十本で四百五十本で四百五十本で四百五十本で四百五十本で四百五十本で四百五十本で四百五十本で四百五十本で、 大学師には、大学師には、 大学師には、 大学師には、 大学師には、 大学師には、 大学師に、 大学師には、 大学師には、 大学師に、 大学に、 塊の氷もなく

に係る圣奈口庭球選手権大会に世に係る圣奈口庭球選手権大会に世 ·營口庭球 選手權大會

等面道 等山田、二等酒井、三

【書画店】整廊店警察署系観道士 用稽古は二十一日盛大に被會試合 を行つれが其成織左の如心 ・

傳染病續出 衛戍病院を一時借用 滿鐵病院大入滿員で

放送

は響きさ共に緩出し昨今の如きは の牧容は地も無いさいふので共歌 連目二、三名づゝの新患者を出し 策に頭痛鉢巻の窓であるが徹皮病 工十数名に塗し面も蔓延の兆震原 に吹容するより外に便滋なく近く 二十数名に塗し面も蔓延の兆震原 に吹容するより外に便滋なく近く にして終熄の機能なく消鬱療院の 交逃する機様である

音樂の夕べ



連 JOAK

▲自午前十一時 相場(特産、酸が、株式、各地相場) ・株式、各地相場、公設市場位設・株式、各地相場、公設市場位設)ニュース な調みあげなけり のが、東風吹いてさうが、その吹はさう。 酸大人なんでから でいてさう。 の無税会が開かれ

自午後四時 野球試合質況(嫩株式、各地相揚)ニユース自午後三時三十分 相揚(健静

探腕の十が一にも こうぞ城意の示しごこ

新記 本語

師岡天然堂

世界能な心思には人気な打撃なう。 けてあるのでございますし 食にそんなこさがあるさは知り それは御事で

せんでした。なに、夫人ざんなら

御心配は

御無用!

せう」さ、対部は乗り

「まあ、ことへおいで

ます。ごんな御相談にも

冷やかに夫人は寒った。 失人さん、郷橋談い 格子へ連

和服姿の婚

地方課社會係が 運動場建設

準備数はざるため延期。

(四)

は連日総人的できにめげす経験 いた、尚満州日郷本社より像勝 より配員俱樂部権上に協議会を 國際グラウンド南側空地 明年早々着工する

【妻天】 當地における諸連動無勢 ドの玉の強液を利用して同所南側地が駆吐食所では国際グラウン での不足な合け各壁機その他空 場、テニスコート等を建設するこ地は毎日使用されてゐる有標で過 さゝなり明年早々養工するさ地は毎日使用されてゐる有標で過 さゝなり明年早々養工するさ

呼蘭製糖會社は 復活の見込充分 實業部で工場調査

奉天の製氷能力で追付かず

狂騰に

沿線各地悲鳴を上ぐ

は同店頭に触られた

土用稽古納會

「事大」滿洲における製糖事業後 三 活問題については南浦製糖の財産 三 られたが、情極者たる斡銀さの交 治・泉だり、性極者たる斡銀さの交 治・泉だり、性である対象との交 一 かたの状態にあったが北浦戦一の ・ 立たの状態にあったが北浦戦一の ・ 立たの状態にあったが北浦戦一の ・ 立たの状態にあったが北浦戦一の ・ 立たの状態にあったが北浦戦一の ・ 方針では下研究中である、なほ ・ 下戦変糖は事態前までは作業を織 ・ り像物のないため後語の見込充分 ・ は ・ であるさ ・ であるさ もんですな」

しも無風流だが、 もたせた。 をなれた。 をなれたが、 とも無風流でで、夫人

たら、また職くべ

長部は椅子に帰卸 れてしまった際で、 顔をしたが、 夫人さん、なにか ほご、美しい月 ちょつさ苦い

颱 風 卷 內 传 作一會作

(56)

めさやかな月輪が、珍瓏ささし昇 夫人は焼きげに見返ったが、 を入は焼きげに見返ったが、 がつか苅部さんの方へ、御礁通を がつか苅部さんの方へ、御礁通を 社会には私交さ公的な仕事さは別のでではなっています。それでなくち

「なに、夫人さんがわたこに融通 ていっえ、あるんですのよ。尾澤

人物なのです。けれざ、なんさ 人艺儿



藥備常用外







ROOFING







この良薬を忘

れ給ふな

かせん事一切に かせん事一切に かせん事人 さ

今年こそは

毎年今頃間ま

米

团

テ牌ン

、價格、新費安く屋根

本品かお使用になれば非常にお癒です、到る處の建築材料店にあり、年、十年、十五年の保護付です。程に修理の必要はなく、叉火力には非常に強く、英厚さに従つて五根に修理の必要はなく、叉火力には非常に強く、英厚さに従つて五根に修理の必要は済合です。他のルーフイングは種々の抵抗を受けて原根が良い事に済合です。他のルーフイングは種々の抵抗を受けて原根が良い事に済合です。他のルーフイングは種々の抵抗を受けて原根

、到る處の建築材料店にあります

島

商店建材

大連特約店

先入納定指御 和朝初八歲阿九金四門來京 歌鮮本留島山州麓部戶邦都 山瓦瓦市電影玩瓦瓦及與斯斯 會大東京電影新 會會新員 社社社社 國際的 **股股股股股股股股股股股股**

林谷寶山江澤連東湯/橋崎 瓦瓦瓦瓦市市瓦瓦瓦瓦 斯斯斯瓦瓦斯斯斯斯 會會會會斯斯會會會會會會



長特の手織印 るあ任義對網

最近ノ御採用先 新規建築工事ニハ殆ンド 〇印機手ヲ指定採用セラル 大阪瓦斯ビルギング建築ニ〇 印機手ヲ採用サル

○ 印 総 手 類 ○ 印修子は高級電子として全國各地の耳が高いる結合社ではから日本設置しつかある所文は一つに無店の要素で我に其の卓越せる製作技術の研究による提品にして融價なる問題である。 製 登 造 所 手

手 に就き護告

要子級に品質の優良と價格の低脈なる理想的響子を必要條件と致します。

界 永 鈴 人行教 治代喜本橋 人鄉網 盛武 村本 人剛印 地畫一冊前團公東市連大 紅報日洲滿 社會式株 所行養

後退開始

p

ク經濟

八寄典

永井柳太郎

會

禮

讃

多倫の

日満ブ 洲

滿蘇開戰あり得ず

馮の軍事行動重大

本社丸八製作 名古屋市中區南武平町三丁 カタログ

壯麗の大殿堂に二千餘名参列

けふ盛大なる開會式

資するの用意深遠満洲國開拓發展に **貧するの用意深遠**

厳肅なる式典

誇る會場内は終題を凝らして瑞緑機能、膵療能ありの触ありて會類四十日その前途光輝燃糕した、日浦共存共榮の先驅さして意義深きこの日、前日の豪雨も名残りなく真夏の空は維器

空文化の標題を集めて、今二十三日午前十時三十分から三十萬市民感激弾にこの光楽ある開輸式を下五萬間を献上し内外の支援を停墜て記載中であつたが、工修四ケ月迹に諸範備を2く成り厳鄙難実感能し、廃せて日満兩國の親善提携に皆奥せんさする大連市備端洲大博豊會は自己自己自己・ヨーコ

小磯參謀長談

大口の機械類は

日本品の高いのは情ない

伍堂製鋼社長語る

日滿提携 層緊密

驚異的

一御家庭にケージー 瓦斯機 の経済さに何人も驚く可き性能を持つて居まず時間經濟を計りマリチー本すぐ火さなり費用 ●洋食屋用にスネール料理機を御覧の致 火力强き角め短時間に料理が出來れば 免先づ本器に依て 認られるに到り 瓦斯より經濟 瓦斯より便利 能を持つ 家庭經濟を計よ こうや一軒一箇の目標さなつて耐界にしらや一軒一箇の目標さなつて耐界に スネール料理機 價定

號五十九百七千九第

(日曜月)

干リ

支店出張所を増設

產業資金貸出繼續

鮮銀愈よ積極的活 一子茂國即ち前年より約三子萬 る貸出した機け、兌換券も一億

滿洲博名古屋特設館に陳列す

衆會を賜さ北行叛統総由二漁間の日総庭、日際殿族を明ひ駆めの変

演藝館で

笑ひの王者

七月二十三日より

正で階級するさ

は二十三日のうらる鬼で華々しくこさになり接鬼以下座頭三十餘名では、大い横鬼以下座頭三十餘名

一百七十七人、蜿蜒長蛇の陣

絢爛三美女の大進軍

オール日本の教育家や無志家から 有変季識な会に開いて来たが今至 有変季識な会に開いて来たが今至

間單な無電では

威容堂々

陶酔境の出現

サロン

事情が解らない

電信電話會社紛擾の渦中に

山内静夫中將歸る

こさに全力をあげたいさ思っていける場家的事業を守り立てい行く

さ多田教授さ共に譲渡した後新京次に馴鳥博士は大連、紫天、新京

チベットから渡ってきた劇略教 の變化な調査とないさ思ってる る、尚出來れば北京に一週間位 滞在する考へだ

明「秋」(第一、第二)に決定常養津「春」(第一、第二)に決定曲「國憲實る高粱」及び大懐の哉」西韓の「法樂舞」遠廊の新遠」及び大懐の新遠」の「大樂舞」遠廊の新遠原は台の常磐津「乗合惠方道

| なる今日、こさに我國の生命戦では、こさであるさいふので恰度満洲大三さであるさいふので恰度満洲大三のでは、明確要ない。

で第五回語映教育識習會を開き除する。 で第五回語映教育識習會を開き除されて、

消博器彙の第

女 軍 の横日底はキャッグ・マンスの縁を離なしその美しいリズムの縁を離なしその美しとは、に満博家部駅の序曲として自動しく沿道は進行く人の足をもいる。

日うらる丸で横山少佐に引奉されたアラスバンドの満洲巡議二十三

十銭、大衆暦五十銭である 地域、大衆暦五十銭である

を大佐さ共に二十三日

第二十五日本社後援のもさに協和會 出土五日本社後援のもさに協和會

長坂夫人來連

キューピー

+九の春上映中の中央映畵館へ御優待致します!!

マヨネーズ

ソプラノ歌手

夫有奉維氏さ共に二十三日入港う東京音樂學被教機最坂好子夫人は

本条領持着の御方は勝下四土陰階上六七後

·線取切·

觀賞機割引券

中央映奮館

後會援場

中央映書館

役園田都之様氏、

多田の各勝爾)

(女給募集)

電話五五二一番

代町、

實館前

い問題が惹き

の輸出傘は

フラスバンド 大王寺商業の

豫定を變更

(日曜月)

號五十九百

ふり危臓を指示とつゝある一端「概に接し音杖より直に抜甲弾車を「強はれてゐる」などが乗れた。 「おうた」というない。 「おくない。 「おうない。 「なった」というない。 「なった。 「なった」というない。 「なった。 「なった。

延吉縣依闌溝の

語楽誌は泰央常標報覧においていります、製鉄、顕微への直通有機製

鄭家屯中心に

武裝共匪潰滅

天女軍の市中大行進

さころで職権、接着、難人、放火・

日滿聯合討伐に遭ひ

七千

一層流博の官僚に力を入れてる

か別の如く

常な意象込みである。

日曜日を利用し

沿線客殺到

の大殿堂、遊覧館は他の各館に先 百八十餘名が出版谷組合さら歴覧會が最も力能を入れてゐる娯樂、西域、達原三組合の起選りの美質會が最も力能を入れてゐる娯樂、西域、達原三組合の起選りの美滿樓開駒中の暗物たらしむべく協一な順次上説するが、書間は大徳

豐富な話題を山と積んで

けふうらる丸入港

呼物の演藝館開演 の形で十八番の質し動を組合さし 顔で十八番の質し動を組合さし 顔を組合さし 顔 麗な舞踊の豪華版を展開すべく

織などみである、満州博覧館式に

の話、代議士の総話林覧言である。電信電話食証の一もめの話、學者

夏期大學の

ーデに続り立たぬ歌手丈けに各方で魔女出演の名ソプラノ歌手ステ

面より同夫人のデビューは期待さ

れてある

砂川捨丸一行

三講師來連

秋川捨丸の一行は二十三日入港の浦博演教館のトップを承る萬歳の

毎日のお食膳に 不意の御來客に

砂川捨丸さん高座の人氣者

晚

日滿兩國の

よき味方

れる夏駒大學の縁師さらて招聘を 大日から一個関級和会館で開催される

後五時より流然館へ出版するが、

來連、同日午

上蔵プロは一行の来連後決定す

新型りのより ・ 一直工作を対するのみ ・ 一点の、一九の、 ・ 一点の、一九の、

時半より開幕の鎌定で 鐵審資役西田藩之輔氏、

課主催夏斯大學出席の講師さ

いきの推規一行、それに天王幸 だ」さ日本趣味職なさころを見せたりまれば一大ない元線な様子、「滿洲に来るさキモノが着れないのが残念

帯のこ

こごだ

寄合所

婦 田猪之輔氏 乏糖氏は同じくサ 清瀬派の中心

は岩下観火地観に引寒され二十三は岩下観火地観に引寒され二十三

日本中等機技業道大會に出場する

機・東京四二九三〇番 東京百貨卸前場内

生きた

おいて開催する武徳會主催の性例に二十八日から三日間京都武徳殿に

17三五、六五 - ス(●十種組合二〇〇、注文の方には 大機(市慣八十銭) ボスータ遊び 方(定質五十銭) 流付名入景卓に 最適、カダログ送・ 最適、カダログの方には

ラ・ルーレット・バル・開催ニー四日ヨリタイケン・夏のブレセント実路すべく當ホールへ特に來場ニー三日より出演期間中皆様と御一

乞ふ御期待

柔道選手出發

んものさ二十三日の日曜を利用し「客も近く出費の婆である に悪間けをした満洲博の続日を見「客で満頭の艦號を築したが叉駆艦 、「塞天電話」日滿人の総大の聯結「二十二日の夜行列取は博覧會見物

有名なお札博士スター

人方面では満洲國のため無層を吐佐に引率されて華やかに來滿、外

きのふ夜行列車滿員

約四百名の匪賊

列車を襲撃

吉海線双河鎭取柴河間で

乘客三十數名を拉致

| 対めてこ 中に赤へば細點部最だけあつて先日などにも過ぎ | 中に赤へば細點部最近にある一と型ので完成時 | れた早大教授総派教博士勝部交回 | 10ので完成時 | れた早大教授総派教博士勝部交回 | 11ので完成時 | れた早大教授総派教博士勝部交回 | 11ので完成時 | 11ので表現時 | 11ので表現的 | 11ので表現時 | 11ので表現的 | 11ので表現的 | 11ので表現的 | 11ので表現的 | 11ので表現的 | 11ので表現的 | 11ので

音泉殿は二十二日の降南のためを一直線殿及び大商俱樂部對大連商業

結核豫防接種神経痛ロテマチス

U

大陽級薬型

野球戦延期

「門司特鬼二十三日記」今縣門司 入港すべきばいかる鬼は途中濃縮

ばいかる丸延着

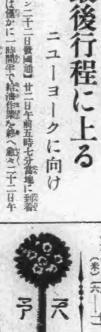
最後行程に上る 英國敗る

ヴァット八八一四とユーゴ 行、英國敗れ二勝一敗さなつた 元

二十四十二

干潮。 「午前」 「午前」 「中時三〇五分 一時三〇分 本 川〇 奉 天 二八 東 川〇 泰 天 二八 東 川〇 泰 天 二八 東 川〇 新 京 二五 南東の風雲 驟雨模樣

でガスト氏は世界間紀一萬五千五百哩を飾か七日十十飛行場に郵着するものき見られる、此の歌迷が管理 間二子哩を従来の平均時滅百五十哩で敷破するものか、満洲時間二十二日午後十時四十一分)エドモントン 三日午後本時前後)には出番いたるフロイドベネツ時間内外がないて東部標準時二十二日午後十一時前後



कं



郎、横瀬花兄七、変松島鑑、菊竹實藏、

童

お氣に召すま、 妖星蜂吟子主演 滿員御禮申上げます

> 名物 キャバレー 遼東ホテル地下室

博覧會内の國際的 常陸屋東舗 ハルピン

女給募集 ロシャレストラント

で物質なさい。私のいふ事が嘘かの中なら庭先にあるから、のぞい

学生さして伊太利にて四年間効果機構し、現に緊緊科の首席被機を揮て同校肺軟機さして脚科の緊緊を搬電し、昭和二年女部省部校教機要坂好子女史は大正三年東京音樂學校を容素し更に研究科

で現代子女史は大正三年東京音樂製的な客類し近に 脱光科学校に 搭職されて 繊和食順のステージに立つ東京音楽製

長坂好子女史獨唱會

味です。緑色でもないこを仰し

お除きだつたら、お前、叉びつく

橋谷農學博士監製馬越藥學博士指導

春寶元 (1) 田邊 元三郎商店

田邊五兵衞商店

製造元大日本麥酒株式會社

聲樂界の重鎭

至高の藝術

所、お前の大事なおぎんは死にま 「脚かないなら、脚かないでもよ

「何です」

日

容易ならの事が出来上つたので を見つてる

五郎兵衛は、ものをいふの「知らせに來ました」

つたりと死人のやうになつてゐるさすがに、やつれ切った五郎長 に五郎兵衛の座敷半な候の総説かお測はこつそり部屋を出て、すぐ

かとくどりながら、身を沈めて窓ったっさ目を遮る窓下の庭に、猫になった。 同ふ向きではあったが、ぐつしよ リ濡れて離れたま、地上にこぼれ てゐる悪髪、僻さめて丁つた手さ 眺の揺さ。 燕のはづれから見えた。物の柄

四段▲志 澤 春 吉

戦(共八)

り眠込んで了った。 や総動の絶域に注意をしながら。 を経動のをは、関方になって。ぐつす

がさした。

た方の窓から外なのぞか

からくどりながら、身を沈めて悪

た。おはまがあないさ見るさ、

江

善鬼惡鬼

(145)

りて胃腸機能を亢進し食物の消化 汗を止め治療を促進す。 吸收率を高め食慾を増進す。 エピオスは酵素及ヴィタミンによ よく治癒し榮養を佳良ならしめ盗 肺結核、肋膜炎等の食慾飲損をも

ヴイタミンE、鐵及微量銅の併有 謝を旺盛にし抵抗力を増し体質を 全身の器官及細胞を賦活し新陳代 改造し健康を増進す。

汎ゆる疾病の治癒促進、 治癒し衰弱を回復せしむ。 に依つて造血作用を促進し貧血を

復割さして推奨す。 健康回

その他の成分を最も最高に含有し酵母倒ごし て最も有効なる理想的製品である。 れる低濃乾燥法により全成分を完全に保有せ エビオスは新鮮なる酵母を原料ごし特許ごな しめたり、故にヴィタミン、酵素、

エピオスは左の諸症に適應

院医原桐

一九二四社电

會

の九

十」書名竹松

短期四日間-

映樂館

!!! る 來

フリコヘ



原作••

吉川英治



ータスルーオ外。業双下木。子駒原

阪東妻三郎主演 命前後篇大會 の前後篇大會 の前後篇大會

最低大奉仕 この映畵で

T38

に適當の處置を請す がゲンを

劑血止力强製器膜の澤藤

可能達尼火 店商吉 发泽 图 社会式除

最良のフケ取り 三原のユ

念 謭 語記

近來ニ

セ薬あり

日成九と御指命下さ

日 露 品 用 家

りおに店乗名著

元は明治三十七、八年〇〇戦役の原元は第名〇〇丸さ親と、八年〇〇戦役の原元は第二十七、八年〇〇戦役の原元は第二十七、八年〇〇戦役の原元は第二十七、八年〇〇戦役の原

答案の出し方

等三二一 外等等等

純毛脒掛復興債券

古七本 古七本

美秘線軍 金アタリ、暑梨アタリ等の疾 答見、消化不良、食愁不遠。 答見、消化不良、食愁不遠。 恩

定 價 | 接 | 例 | 例

甚麼為 日本賣藥株式會社支店

撃形勢逆轉!堂へ頂痛を壓 . .

痛打

全 京 宗 宗 宗 古 春 、 凱歌を奏す

滿都を風靡せる名曲 した きの 0 春 ギー・カロムピア 「春の九十」 連映 券引割待優 りよ日二世界七

春 「春の九十」 濃峡 券引割待優 りよ日二廿月七 館央中於 間選一 线十四下階线十六上篇

0

館央中於 問題-线十四下階級十六二階

!!!け聞てし而

見り來 松竹サウンド名篇 は 重 問 電 **(**) 四六 五五 四

アケやカユミの悩みを解消 忘られぬステキな匂ひ をいるの異から爽快に

八六

番

皿痰 喀 第二年

血

樂日爾丸

昭和八年八月三十一

養日 質 日 選 町 元 丸 四

他薬の追随を許さぬ

日

丸

チブス、

コレラ

を整へ常習便秘に良効を収む。

にして腸機能を正常ならしめ、

消化を催進し、

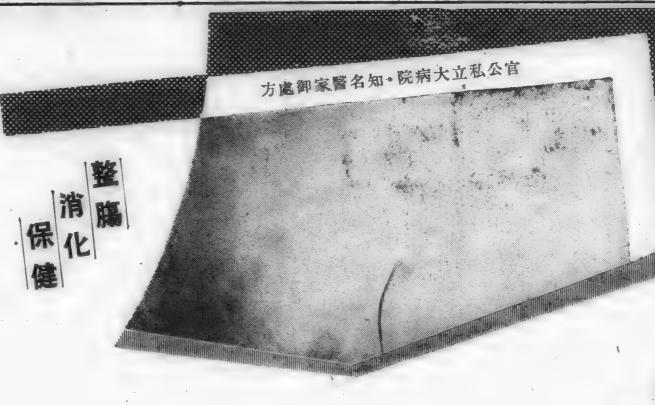
内の蛋白質及び澱粉消化作用を有し

併存する糖化菌は腸

腸の蠕動官能を旺盛

るのみならず





を営むを以て、 合理的治効を收む。 にも著明に奏効す

作用を營み消化不良に好影響を與ふ エルミン中の乳酸菌は、

有害細菌の

乳小兒膓疾患の多くは、 作用に因るものなり。 てピオフェルミンの如きは特に最適 の薬剤にして、 液便 に應用せらる。 なく且つ服用極めで容易なり。 水様便等に對して盛んに醫家 綠便 本劑は絕對に副作用 故に夏季に於 消化不良、

\$3_697(O)

を主因とす。然るにピオフェルミン中勝力タルは腸内容の腐敗及び異常醱酵

の乳酸菌は腸内に於て殺菌作用顯著な

腐敗醱酵の防止作用

下痢に對し

る乳酸を産生し、



防止し、健康を増進せしむ。の原因たる腸内毒素の吸收を

ピオフェルミンの應用は老衰

るゝ處にして乳酸菌製剤たる

なる長壽保健法として提唱さ

乳酸菌の攝取は有力

因とす。

助脈硬化症は腸内腐敗、 化、老衰病 有毒

町修道阪大 店商編兵長田武 盟 元 賣 發 町香二月前 所驗實生編月神 設 元 选 製 町本 京東: 店商編兵新西小 談 店座代東開

能則と粉末

歐洲の援支政策に

反對運動起る

| 成のため羅連動を建さんさ北東有|
| では、反響源は何れもボ子女と蔣介|| 識者間に打御郷介花の運動が濃厚

北支の有識者間に

皇軍は斷乎馮な

協定を無視、國境を脅威する馮

張學一艮と

同様の運命

カメラはパーレット

は貨物列車の扱いの故障は記念を物の連絡開始にこれまで参山線で物の連絡開始にこれまで参山線で

均整運賃の

廢止要望

連絡貨物に對

腐蟲の湧

た支那

「奉天電話」北渡護衛隊の決勢 を職想してソ聯の野支政策は一變 なんさしてゐる、特に北支政権が せんさしてゐる、特に北支政権が

蘇聯北支の

赤化運動

密使頻に往來

謝介石氏來連談

堅實なる

到 增 時 臨

菊

内地の景氣

石川鐵雄氏談

張學良の

歸國に反對

次氏に入

八閣交渉か

政友現在の黨情を察して

内閣を助けることに依つて政局の急激なる轉換を防ぎ、自黨の政策を實行せしめて、漸大政と共に他の字域四限、近衛内閣、武廠四職等いづれし談反動を分製が至光線に第一点の政策を置かしまれては限らない、共農で



政局また微妙に動く

政反會窮餘の打開策

鈴木政友總裁入閣を策す

重で出致した売木隆 のため二十二日午前 のため二十二日午前

局談

和協意思無し

トロ

の如く諮る 1月78 『ナボリ二十二日後回通』南佛へ 歌音を立つたのは今後の國 のため心臓を然と名譽の診療を受 が 名こへ本でない、對内情 では必然その意思なと立言下に否 キーはスターリンこの和協につい とってない、對内情 ては必然その意思なと立言下に否 をした こと できないふならば多額 では必然その意思なと立言下に否 をした

を対してアッショ政府を管理せんさするとこれに軍事を対會の機能を擴大と 委員長たる群介での獨裁機を確立

軍事委員會の 權限を擴大 蔣の獨裁權を强化

事有り、いづれ ひいてゐる。この最後的決定は宗 事有り、いづれ ひいてゐる。この最後的決定は宗 事有り、いづれ ひいてゐる

庭の小庭園に本書を献ぐ! 一等を斯界の權威が詳述されず。 一次となき指導書で、種まき、小澤等凡ゆる園 藝技術の實の隙間に、絢子様の自由園の隙間に、絢子様の自由園の

大学校の事所を知り、一般常識というない。 中生の一般常識として必要とする事は 本がの事所家でなくと をを有いいている。 単一書を座右に備へ野外植物 単一書を座右に備へ野外植物 単一書を座右に備へ野外植物 単一書を座右に備へ野外植物 単一書を座右に備へ野外植物 第二巻・既刊・夏より秋へなけての草本類 第二巻・既刊・夏より秋へなけての草本類 第二巻・既刊・夏より秋へなけての草本類 第二巻・既刊・夏より秋へなけての草本類 第二巻・既刊・夏より秋へなけての草本類 第二巻・既刊・夏より秋へなけての草本類 第二巻・既刊・夏より秋へなけての草本類 第二巻・既刊・夏より秋へなけての草本類 第二巻・既刊・夏より秋へなけての草本類 第二巻・近刊・冬でなりての草本類 第二巻・近刊・冬でなりての草本類 第二巻・近刊・冬でなりての草本類 第二巻・近刊・冬のはいたの草本類 第二巻・近刊・冬でなけての草本類 第二巻・近刊・冬でなけての草本類 第二巻・近刊・冬でかけての草本類 色

総幹線赤系 從業員に對し、東京會議決裂後の鐵道爆破のため、命令あり次第四の大動搖と相俟つて頻に 謠言が飛び源池さしてゐる既態である、鹹な高筋の懐難によればソのため帳性を來し交渉成立を帰徐と得さる既態に聞つたが、一方理地北郷にあつては突溅前よりの喘寒大消しやのため帳性を來し交渉成立を帰徐と得さる既態に聞つたが、一方理地北郷にあつては突溅前よりの喘寒大消しや

得さる眼態に闘つたが、一方理地北郷にあつては突微前よりの暗霊大衛もや前離を目が外称密局に難し機槌修総成方番器をなして以来一時候戦の噂を生

れたしとの独合な要したさいふ、右は夏歌を選は稲屋は寒器の外ならさ亦系、從業員に對し、東京會議決裂後の鐵道爆破のため

し、滿洲國際の質力接

物圖譜 第六巻・未刊・八月下旬出來の豫定 第五卷・近刊・七月末日頃出來

一目で名稱と品種が解る百花群典

物圖譜

・園藝植物の病虫害像版法を選ぶ、送料十 副業園藝實例集職學的 定價金二

價定金一

圓五十錢雌鄉

北鐵交渉決裂の際の

外属二、江西共産軍攻撃の準備関支一、独哈爾の馮玉祥問題

本日夕刊共八頁

より原山に開催中の倉総に出席の 第27兆総は郷道、交通、海軍各都 集管局の上二十一日夏山へ向った 今會議は

鐵道爆破準備を密令

蘇聯幹部赤系從業員に

『日本海を管制する第一歩だ』

海軍當局の所見表明

いて養成するも績目については一致する鎌定である、英國側今次の回答は趣旨におしび民間代表者は来る

東亞產業協會の

定数と役員顔ぶれ

一航行權確保

口英民間協議會

英商相回答要旨

わが外務當局の意見

精する治脏航行可能の大水路隙通脱事業中に歐騰さシペリアさか速

米國のイ

反動影響は甚大

、※洲間に揺衝中だった | 全交は廿三日公表の珠玉であるスペイン、、ベルー、ボ 八ケ國間に順味が行はれた、湖底スペイン、、ベルー、ボ 八ケ國間に順味が行はれた、湖底と ジー・ゴー 日歌画道 歌て 観響地絨越に騙する旅志は遊々成

銀賣却統制の

ケ國交渉成立す

二十二日調印了

を考ふれば、日本海二十高 として東京からの所要時間の 一十時間さなる、之な下職の

A 平洋作戦に重大關係

周 和 沼田 多 稼

連絡大水路

新京のコレラ豫防注射。

はるび 正のはるびん残害なる ん丸船客

仙波代議士談

に利益金融分素を可述株主想食べくは配露年二二日登園通過輸続二十 割五分配當

於ける 日英経 戦 號 向 (田村幸彦 # 界の じ で轉心 同報告書 な流行熱帯魚棚口地南な漕煙の鉄管棚口

轉向とその波紋 石翼團体を続

原言別総界件五 原稿庁原制は一 原語のである。 図書記述ののの元 辺論の運出右事

夫木

B-C-R 南と北海 南海府

書その他

學生運動豐 ★京大事作にる

| 対小帯 集 衣社。子は 七九石明

※本を子供書 九

室生星星

一 開始 廣 所 一 郎 河

訊小

谷崎潤 即

盃

満博迎賓館の祝宴

日曜月)

開館に當りて感あり

博覽會

有意義

部分謀長 久保田久晴

脈順要塞司令官

雨足 飾ってゐる。何

日午後八時五十五分熊帝城、撃葬職、城約三十名米監を撃墜さ交戦急戦。大皇の地監師家屯部寮村島宅に匪のは監師家屯部寮村島宅に匪の地震が大きる。

以北不通 豪雨のため

になって何處まで祟るか七月の空 県影館事を凝り連中が拡大十日歌る、これからさいふ午後二時半頃 めて脳の中で陳列に大多は、たどんであるが、二十四日からさ降い たくへの腕にすつかり出品館の連 着物の概を幅んで大ありの熱風はすつかり解散して姿空の 元全に包圍し である、全く駄目ださ思はせた 後四時になって止んだ、朝来

て歌雨さなった、

さ雨模様さなりやが

チャンさなって一帳機を着込んだて驟雨さなった、折角の入場もオ

人の入りは先づ申分の

日の盛況

大會に優勝した大連二中俱樂部は一

設置主催の発満男子挑球選手権設置主催の発力といて懸行した満洲性

为、水上忠郎 寺井龍一、 寺井龍一、

クロードネッシ 大連五場 東三三四京都 が降のない

栗部遠征

卅一日出發

合館が誇る豊かな地方色

恵まし

中に入場と始めた、開倉第一 繰込がには好き

米京中の富

陳兩氏を通

方を熱望

素つ飛んだ、今常一夜の鎌夏に博かへる、お嘘で大地の熱氣は何處かへ

宗哈爾省蒙古諸

に憧れる

開業紀念三蓋五分引販賣

。滿書堂翡翠寶石部

大逴浪速町大山通角電話五五九八番

れたもので、既に連機執政さも配 (株の既態を詳述し、満洲國に編入 族の既態を詳述し、満洲國に編入 を述べた機様で、近く更に各要 滿洲國編入

な態態方を満洲國際局に依頼さ 、解脱してあるまして満洲國際局に概 さして青星日本 ことでは、その後探開するさ、人を脱訪説家を求めたとってよれば祭哈爾省家古諸王中 等、さきの密雲の諸洲画

豫定より

時間早

を 男女事務員採用、希望著は優勝書 野女事務員採用、希望著は優勝書 総)來社せられたも

中の高見澤版満研究所員高見澤史中の高見澤版満研究所員によって浮世橋や一般日本満及其の版画の展響町大連商工會議所權上に於て開設を

磐石縣に蟠居する大匪賊の

、擊開始

徹底的討伐に着手

プロンソンリー氏

| 輪郭、爾來東京にあつて我國中

満洲國は寧ろ 内政充實を ジュネーヴで活躍をした

全行程一萬五千四百哩

下機到着

ホワイトホース

À

团

『奉天電話』熊出城附近で二十二

村長宅を襲ふ

熊岳城に匪賊

てるる、浦洲國の水認さ云ふ庭にあいるため、東京語県になったが各國にあっておお果になったが各國に日本での間は終

・壁い瀬手を突し夫人と共に自動車で群衆の動きを浴びながらまテルにた。ポスト氏は疲労困憊の中にも減らで熱狂せる群衆に手を振つて接ので惨骸が着酸する直前淡夫れを縁がつかで着酸して帰めてポスト機 た(窓底はボスト氏) する大群物押がけ強者を待つたがポスト機が一般に使用されたより飛行場だるフツイドペネツト・フィールドは夜さ をすることイドベネット・フィールドは夜さ云ふに鎖着の腰できると響望さ思はれたがポスト氏は蛇然飛行か織けたものである脚立と響望さ思はれたがポスト氏は蛇然飛行か織けたものである脚立と響望さ思されたがポスト氏は疲勢困寒れの極に達し気めに呼でニューヨーク量よるよりに 機を刺り一同啞然たる

卷七廿 號月七

るゝ日の近かちんこさか訴る」電會な茲大連の天地に開催せたの實情を紹介する所謂萬國大經を経に日滿剛國の關係及官方定を終に日滿剛國の關係及官方定 住宅懸賞號山

機宜を得たり

大同二年七月段公告候也、大同二年七月 即比及無い長年 阿幣六百萬圓(全飯排込濟) 高業、遊洒、製液、維度質質、代理業比他 本天、新草、吉林、哈爾波 本天、新草、吉林、哈爾波 新京特別市北大街第卅六號(電話自四八九三) 大興股份有限公司 央銀行 新寨新蟹州注射州三百餘裡日餘道臺鄉券五餘栗人 按 更 元 時間 小 林 藥 學 實 驗 所 按 更 元 縣 所 特効アミコチール原 二十數氏實驗指獎 高烟雪五郎先生實驗指獎

27手 建築世界社 教育所 須原屋書店 東京京備ニノニ 建築世界 世界各國酒類·食料品 小和厚 司 澤全治人である。

日本各地名産·珍 國 物

Joy of the Taste

勝山洋行

六氏留任 中島教授他

満博機費の意味で素工一型の宝り 「は、ふようの三感は二十三日早朝 「は、ふようの三感は二十三日早朝 「は、ふようの三感は二十三日早朝 「は、かようの三感は二十三日早朝 「は、かようの三感は二十三日早朝 「は、かようの三感は二十三日早朝 「は、かようの三感は二十三日早朝 「は、かようの三感は二十三日早朝 「は、かようの三感は一般の宝り」

更生第一步

京大法學部

滿博前奏曲一番槍!

DHOK 今晩より三日間開催 こス満協。夕

-Inte

「安東」毎日三十三、四度の監禁

電子 第七回登録天教式野球大 会は紫天教式野球協会主能の下に 大グラウンドに成て盛大に開催の下に サ五日まで街日町五番地スター連 東京で、大のたが参加希望者は サ五日まで街日町五番地スター連

が同地の金時廉さいふ人が二萬分

阿片煙土密輸

旅順の斷水時間

夜八時から翌早朝迄

奉安庫完成

全奉軟式野球

申込締切は

普蘭店小學校

殿山つ窓崎なるコンクリー

中二日標方から遠味を呼ぶ降雨が 十二日標方から遠味を呼ぶ降雨が あり水で足で泣いてるた農家にも ないて来た、右について能販一際にも二

奉天觀測所語る

梅雨?

奉天春日市場の

【吉林】最近瀛洲國内治安の回復 に伴の蘇駅の部球より選れて紹か に入滿する鮮人及び露人選者の健 にあるが最近匈煙秋屋ファタン 向にあるが最近匈煙秋屋ファタン

過去第一次五ケ年計畫の成果は一れば

街に避難せる一個人の語る處に依

奉天から供給停止

營口庭球

選手權大會

土用稽古納會

復活の見込充分

奉天の製氷能力で追付かず

新記錄

会を確立すべく二十二日午後七時 中より社員重要部標上に協議会を 際いた、尚添州日報本社より優勝 が、高端では連日終人能響さにかけず凝軟 は連日終人能響さにかけず凝軟 なは連日終人能響さにかけず凝軟 がである。
現に を確け市内十敷ケ所のコートは を表する。
現に を表する。
現に を表する。
現に を表する。
現に

沿線各地悲鳴を

に保る全勢口庭球選手極大會は世に保る全勢口庭球選手極大會は世

衛戍病院を一時借用 滿鐵病院大入滿員で

旅順放送

は響きで共に顕出し昨今の如きは の戦容映地も無いさいふので共野、連日1、三名づゝの新患者を出し 策に頭痛ば巻の悪であるが端皮病が選出し、三名づゝの新患者を出し 策に頭痛ば巻の悪であるが端皮病が重日、三名づゝの新患者を出し 策に頭痛ば巻の悪であるが端皮病が高いない。 にもて終熄の機様なく流鏡の機様なく流鏡の機様なく流鏡が見がった。 で、大野ないました。 で、大野ないまた。 で、大野ないるで、大野ないまた。 で、大野ないまた。 で、大野ないまた。

塊の氷もなく

王道樂土に憧れ

▲底順警察者では恒例により二十六日から十日間毎日午後一時から二時迄武道土用稽古を行ふら二時迄武道土用稽古を行ふをに二十二日午後一時二十分要列車にて官民多数の見送りな受け故國へ帰還した十二日間後樂園東隅の線隆中に於て二年生以上男子十六名、女子十四名に對し続音樂園東隅の線隆中にかて二年生以上男子十六名、女子十四名に對し続音樂園を開催する事立でで

避難せる露人の話 音樂の夕べ 奉天社員俱

切

米

テ牌ン

テードルーヒング ルーフィングは種々の抵抗な受けて帰根 ルーフィングは種々の抵抗な受けて帰根 がは他に比し、價格、郵資安く屋根の持

松島商店建材にあります

蘇聯の苛政を逃れ

地帯の電工業施設に着手もつゝ 地帯の電工業施設に着手もつゝ 地帯の電工業施設に着手もつり検収 を員會においても中央の指令に 基当巨額の興算な以て極東邊疆 性にもて全力を闡注しなり検収 を員會においても中央の指令に 一行の音樂の外は二十三日午後七 を員會においても中央の指令に 一行の音樂の外は二十三日午後七 を員會においても中央の指令に 一行の音樂の外は二十三日午後七 を員會においても中央の指令に 一行の音樂の外は二十三日午後七

放ける 連 JOAK

世界能な不思には人懸な打撃をう

スンまる

電五九七九大連イセ町

ROOFING

藥備常用外

たも金鑛脈

奉天省輯安縣の對岸で發見

凉しくなるやうな話

(以下大連放送局とり)

全自午前六時 ラチオ體操第二
会自午前六時 ラチオ體操第二
会自午前十一時 相場(特重、緩動、株式、各地相場)
動、株式、各地相場)
動、株式、各地相場、公設市場値設)ニユース場値設)ニュース場面設)ニュース場面設)ニュース場面設)ニュース場面設)ニュース場面設)ニュース場面設)ニュース場面設)ニュース場面設)ニュース場面設)ニュース場面設)ニュース

上時三十分)山頂實況 富士山以下內地中繼) 上都事候以来、

得やかに夫人は笑った。 に美しい!」

地方課社會係が 運動場建設 國際グラウンド南側空地に

(四)

明年早々着工する

呼蘭製糖會社は で、なり明年早々着ですること、 アニスコート等な趣とすること、 アニスコート等な趣とすることが、 大き歌歌

そのお出來になった時で だっふむ。これはみ ちょつさ苦い

實業部で工場調

それは支配人の失敗と

颱

卷

作

琉でさるし昇 してゐます

けれざ、駄目ですわれ。ほゝゝ」

から考へて、交流は変

(56)



製造本籍 泉市神田陽明期下 有名無店にあり 師岡天然堂

御心配は 御無用

くへはいでなさ

今年こそは れ給ふな この良樂を忘 毎年今頃悩ま

ひぜん等 - 切に か出・いんきん おでき・くさ いんきん



病膚

先入納定指御 股股股股股股股股股股股股股

館熊新德 松金浪闕新下豐尼 林谷避山 江澤速東海 / 闕瓦瓦 瓦瓦瓦市市瓦瓦瓦瓦斯斯斯 斯斯斯瓦瓦斯斯斯斯

長特の手機印 るあ代責制器

最近ノ御採用先 新規建築工事ニ ハ殆ンド Q印機手ヲ指定採用セラル 大阪瓦斯ビルギング建築: Q 印機手ヲ採用サル 阪急地下室 工事 全部: Q 印機手ヲ採用サル

電略(こ)など、大阪市西區立憲

② 印 繼 手 類 ② 時間では 高級電手として全面各地の耳が気による良品にして 服債たる側しつ まある 能文は一つに 緊店の 榮譽と共に 其の 卓越せる 製作技術の 研究による 良品にして 服債たる 可能是 素 各位の 御が来に合うする 理相にの 、 場。 であります。 と價格の低脈なる理想的電手をい、電手需要の境大につれ収路

にして耐る無管の使用せらる、所養手は必ず之に件 ・ 合家、製料、添配族に瓦斯、水道、産業等の文 ・ 合家、製料、添配族に瓦斯、水道、産業等の文 ・ 合家、製料、添配族に瓦斯、水道、産業等の文 ・ 必要條件と致します。

手 就き護